

農空間ライフステーション事業説明会質疑応答

R4.6.24 web 14時00分～

		質問	回答	
1	仕様書	5 委託業務内容及び提案を求める事項 (1) 下記ア.イに係る企画・立案	企画・立案とは、どのような状態であればよいのか。 (今年度のゴールの状態について伺いたい)	大阪府が指定する4団体が実現可能なものを作成いただきたい。
2			企画の実施は、令和5年度以降という理解でよいのか。	年度内実施を目標に企画・立案をお願いしたい。
3			「大阪府が指定する4団体」の詳細を伺いたい。 ※受託後に公表されるのか、4団体の意向等	「大阪府が指定する4団体」は受託後にお示しする。なお、府が事前に実施したヒアリングにより、団体の意向は企画・立案いただきたい、仕様書p.15(1)にお示ししているア及びイの項目となっている。
4			企画の実施には、予算も必要と思うが、府で想定されていることがあれば伺いたい。あるいは自主事業想定か。	企画の実施は、各団体の自主事業としており、委託費の中には企画の実施に係る費用は含まれていない。大阪府は、企画実施の際の広報を行う。
5			提案するコンセプトは、アとイで1つずつ記載されているが、「同じコンセプトで2案実施する」という理解でよいのか。	お見込みのとおり、計4つの企画を実施するそれぞれの団体の要望に応じて企画・立案していただきたい。
6			提案いただく企画のコンセプトはアで1つ、イで1つとあるが、コンセプトだけでいいのか。実施するイベント等を記載しなくてよいのか。	コンセプトのみを提案いただきたい。
7	仕様書	5 委託業務内容及び提案を求める事項 (3) (1)に掲載するコンテンツの作成	府から提供いただける「活動団体に関する情報」とは具体的にどのような情報か。	活動内容と活動写真
8			画像コンテンツは、現地へ撮影に行くという仕様でよいのか。	取材は必須としていないが、必要があれば大阪府から団体に連絡をし、取材に行っていたことも可能である。なお、農空間で活動されている最大26団体のコンテンツの作成をすと記載しているが、この理由は受託後にポータルサイトのイメージを持って、各団体に掲載への意向確認を行うので、現時点での作成数は未定であることをご了承いただきたい。
9			6 委託事業の実施上の留意点 (3) 再委託について	再委託をする際は、協議が必要か。
10	公募要領	4 応募の手続き (5) その他	応募書類はモノクロ（白黒）とあるがカラーでもよいのか。	カラーでも可。
11			ウの「コピー」とは、どういう意味か。 「正1、副5の6部をA4ファイルに綴じて提出」という理解でよいのか。	お見込みのとおり。
12			7 審査の方法 (2) 審査基準	審査項目に「障がい者雇用」があるが、この審査内容を満たしていないと応募できないのか。
13	選定委員会	出席者	出席は何名まで可能か。	3名までとしているが、共同事業体を4社以上で組み、必要であれば4名以上の参加も可能。
14	その他		おおさか農空間づくりプラットフォーム事業と農空間ライフステーション事業の関係性はどうなっているのか。	農空間ライフステーション事業はおおさか農空間づくりプラットフォーム事業の強化事業となっている。おおさか農空間づくりプラットフォーム事業を実施してきた中で課題となっていたことを解決するために農空間ライフステーション事業を実施する。
15			農空間ライフステーション事業でポータルサイトを作成するが、今あるおおさか農空間づくりプラットフォームのホームページはどうするのか。	今あるおおさか農空間づくりプラットフォームのホームページから農空間ライフステーション事業で作成するポータルサイトに誘導するようリンクを貼る。

※団体はおおさか農空間づくりプラットフォームの農空間で活動されている団体を意味します。